



カリスマ教師と実践者たちが
本気で学び語らう集い

4/24(土) 5/15(土) 6/5(土)

「いのちの授業」を考えよう！ 何のために、何を、どう学ぶのか

「子どもたちが、いのちを大切にしてほしい！」
そう願って、多くの人々が「いのちの授業」に取り組んでいます。同時に、

「いじめや自殺がなくなる」「死ね、死にたいとの言葉が溢れている」「子どもの心はどうなっているのだろうか？」「いのちの大切さをどう伝えたらよいのだろうか？」「学校現場は超多忙で、いのちの授業をする余裕がない」「みんなは、どうしているのだろうか？」

そんな戸惑い、心揺れる声も聞きます。

このセミナーは、こうした思いをお持ちの方や、「いのちの授業」づくりをもっと深堀りしたい方のために開催します。

学校経営と授業づくりのカリスマ教師(玉置崇)、「いのちの授業」の実践者(鈴木中人)、教師を目指す大学生が、いのちを大切にする心を育むための要諦と実践ヒントを、3回シリーズで具体的に本気で語ります。

「なるほど、そうか、やってみよう」と実感できることばかりです。
きっと、あなたへの「いのちのエール」となるセミナーです。



玉置崇

岐阜聖徳学園大学教授。小中学校、文部教官、教育委員会など一途に教育に携わる。愛される学校づくり、授業づくりの達人。教育の思いを全国に発信中。



鈴木中人

いのちをバトンタッチする会代表。長女の小児がん発病を機に「いのちの授業」に取り組む。干校を訪問し、授業には30万人以上が参加。



松浦遥菜 金子奈央 池戸美遥 吉久明日実 (岐阜聖徳学園大学教育学部 玉置ゼミ)

- ・メンバー6名で、いのちの授業の「見方・考え方」「授業づくりの実践ヒント」をテーマごとに深堀り
- ・3回シリーズ(4/24, 5/15, 6/5)、土曜日9:30~11:15
- ・Zoom方式。参加者はメンバーの語り合いを視聴して、チャットで質問可能
- ・定員は先着90名(各開催日ごとに募集、1回参加も大歓迎)
- ・参加費は無料、事前予約要

■セミナーの進め方

テーマ毎に、「いのちの授業」の実践者と「学校経営、授業づくり」の視点から、「見方・考え方」「授業づくりの実践ヒント」を発信。その後、メンバーで語り合うことを通じて、「いのちの授業」の共感、課題共有、深掘りをします。

区分	日時	テーマ	進め方
1回目	4/24(土) 9:30~11:15	いのちの授業の意味を考える ～何のために、何を、どう学ぶのか	①鈴木中人 いのちの授業実践者としてミニ講演 ②玉置崇 授業づくりの研究者としてミニ講演
2回目	5/15(土) 9:30~11:15	授業づくりの実践ヒントⅠ ～愛されている、限りあるいのち	③6名で語らう (+松浦、金子、池戸、吉久)
3回目	6/5(土) 9:30~11:15	授業づくりの実践ヒントⅡ ～生活の中の実践、死にたい	

■申込 & 参加方法

◇次の通り、ご参加下さい

①申し込み →事前予約制。開催日の7日前までに、事務局にメールしてください。

- ・メール = inochi.jugyou@inochi-baton.com (いのちをバトンタッチする会)
- ・内容 = 「お名前」「住所」「メール」「参加希望日 第1回(4/24) 第2回(5/15) 第3回(6/5)」
3回分を同時にお申込みいただきます。1回分、2回分だけでも可能です。
- ・先着順ですので、定員(90名)となった場合は申込終了とさせていただきます。

②開催日3日前までに、事務局より「Zoomアドレス」をメールいたします。

③当日は、9時20分より参加可能です。

- ・セミナー開始後のご参加は、適宜参加承認となりますので、お待ちいただくこともお許しください。
- ・セミナーは、Zoomにて視聴いただきます。(ビデオはオフ、音声はミュート、チャットで質問可能)



みんなで、広げよう！「いのちの授業」

